

田富小だより

新型コロナは モーいやだ！

明けましておめでとうございます。本年がみなさまにとって良い年になることを心よりお祈り申し上げます。また、子ども達の健やかな成長のため、昨年同様保護者の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

8日の始業式で、児童代表が冬休みの思い出と3学期の目標を発表してくれました。新年を迎え、子どもたちはそれぞれ今年の目標をもっていると思います。

今年は、丑年（うし年）です。丑年は、「我慢」の年、「これから発展する前触れ」の年とも言われています。昨年あんなに我慢したのに、まだ我慢なのかと思いましたが、急によくなることは難しいと思います。新たな発展に向けて、一步一步着実に進んでいく1年になればと思います。「新型コロナ大変だったよね。」と、思い出として話せる日が一日も早く訪れることを祈るばかりです。

しかし、現実には厳しく、緊急事態宣言対象の地域以外でも新型コロナの感染の広がりは勢いを増しています。山梨県も例外ではありません。学校での集団感染を防ぐためには、ウィルスを持ち込ませないようにすることが最も大切なことです。すでに学校メールでもお願いしましたが、毎朝お子さんの健康状態をチェックして下さい。チェックカードも忘れずに持たせてください。



子供を かわいがるとは？

保護者の皆さんにとって、我が子はとてもかわいいものだと思います。田富小の教職員も、田富小に通う子供たちのことをかわいく思い、愛情をもって指導にあたっています。

同じかわいいという気持ちでも、飼い主として一生面倒を見るペットと将来親の手を離れ自立して生きていく子供たちとは、そのかわいがり方は異なります。ペットなら飼い主がやってやりたいことを全部やっても何の問題もありません。しかし、子育てにおいては、親の気持ち以上に子供の自立を優先して考えることが大切です。やってやりたくなる気持ちをぐっと我慢して、子供ができることややるべきことを自分でやらせるのです。

担任に、保護者から「配布物をなくしたのでもらいたい。」という電話がかかってくる場合があります。この場合、だれがなくしたのか対応は変わってきます。例えば、子供から受け取った通知を親がどこかに置いてなくしたのなら、親が電話してきても何の問題もありません。しかし、子供がなくしたのなら、子供に自分で電話か掛けさせるのが教育だと思います。1年生でも十分できることです。親のやるべきことは、担任に電話をかける練習に付き合うことです。そうやって、責任の取り方を学ばせるのです。子供がなくしたのに親が電話して謝り、新しい通知をもらえるようお願いするのは、過保護であるばかりか、子供の成長する機会を奪うこととなります。

介護は、時がたつにつれて助けが必要になることが増えていきます。だから、「たし算の発想」が必要となります。しかし、子供の教育には、だんだん手を引いていく「ひき算の発想」が必要です。最終的には、親の助けを「0」にしなければなりません。いつ、何を引くのかは、子供によって違います。そのタイミングをしっかりと見極めることが、子供の教育に携わる保護者や教員には必要となります。手を出さずじっと見守ることが、子供を本当にかわいがることになることがあることを忘れてはならないと思います。

私が出会った素敵な子ども達の姿

- ①臼井阿原第1の4班は、毎朝児童玄関まで間をあげずにまっすぐ1列に並んで登校してきます。10人の班員のうち、3人は1年生です。班長さんや副班長さんは、低学年の歩く速さに合わせています。班員も列が曲がらないように気を付けています。東花輪第3の1班もしっかりと並んできます。他の班の良きお手本です。
- ②休み時間に運動場で遊んでいたAさん。学校に用事でいらっしゃったお客さんを見かけました。すると一歩近づき、大きな声で「こんにちは」と気持ちの良いあいさつをすることができました。私たち教職員の見ていないところでも、自分で判断し行動する姿がとてうれしかったです。

田富小の子どもたちの姿

6年 バレーボール大会



12月22日の5・6校時に、6年生がバレーボール大会を行いました。例年1学期に田富地区の3校で行っていましたが、新型コロナのため中止になっていました。そこで、担任3人がクラス対抗のバレーボール大会を企画して実施しました。男女混合チームでしたが、どのチームも和気あいあいとした雰囲気楽しんでいました。小学校生活の楽しい思い出になったと思います。

3学期始業式



1月8日に3学期の始業式が行われました。新型コロナ対策や寒さ対策のため、今回は放送での実施となりました。子供たちは、各教室で始業式に参加しました。代表の児童が冬休みの思い出と3学期に頑張りたいことを発表してくれました(下記参照)。その後、冬休みの思い出や今年の目標を発表した学級もありました。写真は、5年2組の様子です。6年生に向けての意欲が感じられました。

【2年代表児童発表】※一部抜粋・要約

3学期にがんばりたいことが3つあります。一つ目は、漢字をバランスよく書くことです。二つ目は、かけ算の文章題で、かける数とかけられる数をまちがえないようにすることです。三つめは、なわとびで後ろあやとびをできるようにすることです。3学期には、3年生になるための心の準備をしたいです。

【4年児童代表発表】※一部抜粋・要約

3学期にがんばりたいことは、習字です。バランスよく書けるようにしたいです。次にがんばりたいことは、そうじです。私はそうじ中にどうしてもしゃべってしまうので、STSの「しずかに」を守れるようにしたいです。今年5年生になります。まわりの様子を見て声をかけられるような高学年になりたいです。

【6年児童代表発表】※一部抜粋・要約

私達6年生にとっては、最後の3学期になります。毎日コツコツ努力してできることを増やし、中学校に向けて準備したいと思います。クラスの仲間と過ごす最後の学期でもあるので、一日一日を大切に、たくさんの思い出を作りたいです。何事もポジティブに考えてがんばれば、いいことがあると思います。

【児童会代表発表】

2学期に引き続き、あいさつビンゴやおそうじ双六、月別生活目標に取り組みます。特に、先生以外の人へのあいさつができるようにしたいです。そして、全校みんなが笑顔で過ごせる3学期にしたいです。3学期は児童会にとっても最後の学期です。最後までしっかりと活動して、新児童会に引き継ぎができるようにしたいです。